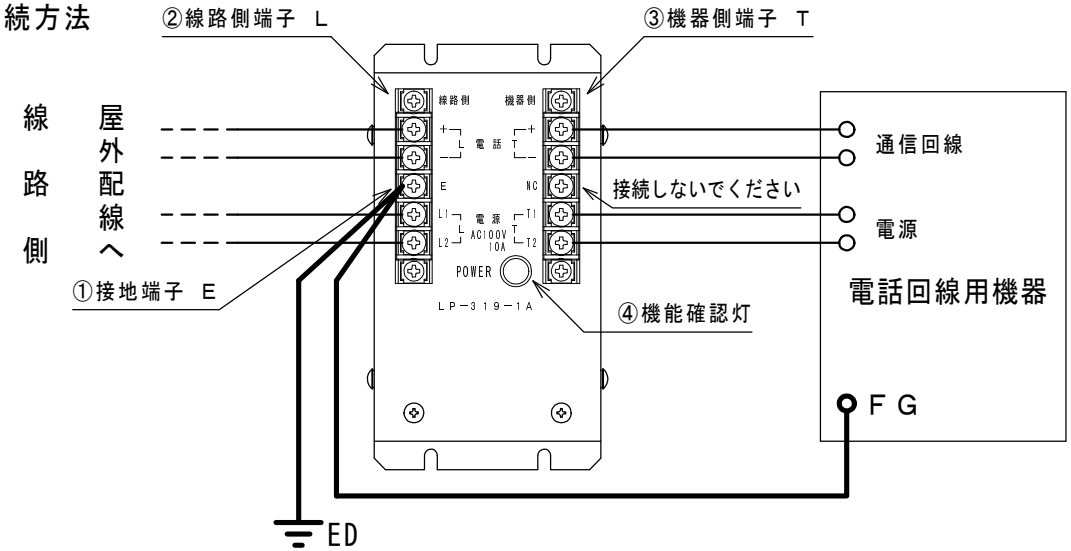
取扱説明書 電話回線用保安器LP-319-1A

このたびは、電話回線用保安器LP-319-1Aをご採用いただき誠にありがとうございました。
ご使用前には、必ずこの取扱説明書をお読みくださいますようお願い申しあげます。

1.特　長

(1) 電源線、通信線から侵入する雷サージ等の異常電圧より機器を保護します。
(2) 急峻な雷サージに対しては、速い応答速度で電圧を制限します。

2.接続方法



接地線は図のように渡り接地をしてください。また、出来るだけ短く配線し太い線(5.5mm^2 以上)をご使用ください。
接地は、良好な接地（接地抵抗１０Ω以下が好ましい）をとってください。
①接地端子Ｅ　　：機器接地ＥＤおよび機器ＦＧ端子に接続してください。
②線路側端子Ｌ　　：線路側の通信線を接続します。
③機器側端子Ｔ　　：機器側の通信線を接続します。
④電源部機能確認灯：点灯時は、保安器の電源部が正常に機能しています。

[注意事項]

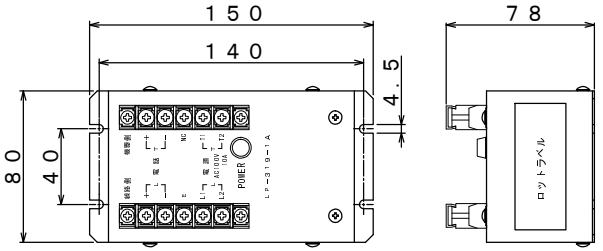
※機能確認灯が消灯時には、保安器の機能が停止していますので交換してください。
※保安器の機器側には、定格電流以上の負荷を接続しないでください。
　過電流保護機能が無いため、過電流が流れると発熱による発煙、火災の恐れがあります。

3.仕　様

項　　目		性　　能	
適用回路		電　話	電　源
		ＡＤＳＬ、ＳＨＤＳＬ	単相２線式 AC100V 10A
最大連続使用電圧 Uc		DC170V	AC120V
定格電流		2A	10A
試験クラス		−	クラスⅡ
最大放電電流 Imax		−	20kA
公称放電電流 In		−	10kA
インパルス耐久性	カテゴリＣ２	10kA	−
	カテゴリＤ１	2.5kA	
電圧防護レベル Up		1000V	1500V以下
絶縁抵抗		100MΩ以上　※１	100MΩ以上　※２
耐電圧 ※３		AC2000V 1分間 異常のないこと	
挿入損失 ※４		2dB以下	−
導通抵抗（1線当たり）		1Ω以下	−
使用温湿度範囲		−２５℃～５５℃・９３%以下 （ただし結露・氷結のないこと）	

※１　L-E間をDC250Vにより測定
※２　L1,L2,-E間をDC500Vにより測定
※３　L,E-ｹｰｽ間に印加
※４　L-T間　DC～20MHz　（50Ω）

4.外 観 図



※製品改良により、形状及び仕様を予告なく変更する場合がありますので御了承ください。
※雷は、自然現象であり、保安器を設置した場合も残念ながら絶対に雷害発生が抑えられるとは限りません。保安器を設置することにより被害の発生頻度を激減させることができ、最悪被害の程度は軽微なものとなります。

DAIHEN 株式会社ダイヘン
販売会社：ダイヘン電機システム株式会社　西部営業部
〒532-8512　大阪府大阪市淀川区田川２丁目１番１１号
TEL 06-7177-6760　　FAX 06-6308-0962

TS256D
2014年10月 作成